

1. ペテロ 1-2 節

- ・挨拶
- ・ペテロはイエスに召された十二使徒の一人でした（マルコの福音書 3:14）
- ・福音の広がり（使徒の働き 2:1-13）
- ・父なる神様は人を選ばれます（エペソ人への手紙 1:4）

Point 1: Peter greeted the different churches that he has founded

ペテロは自分が開拓した様々な教会に挨拶しました。

Point 2: Peter is chosen by Jesus as one of the 12 apostles, same as the other apostles who followed Jesus.

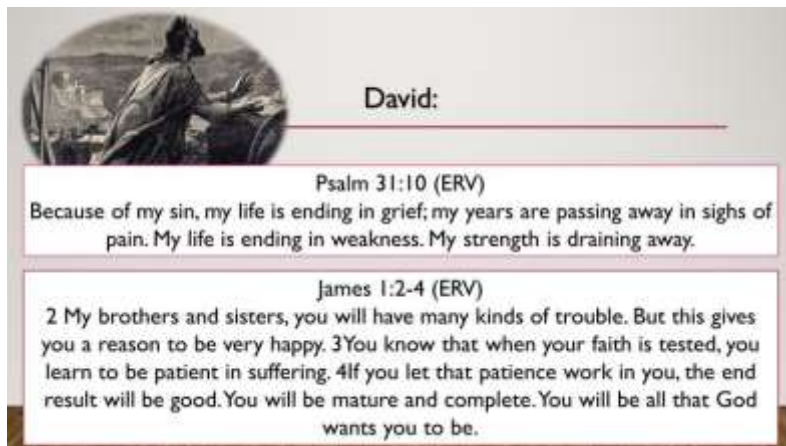
ペテロは、イエスに従った他の使徒たちと同じように、イエスによって十二使徒の一人として選ばれました。

Point 3: During the Pentecost, everyone was blessed and filled by the holy spirit, receiving the tongues of fire to which they can speak in different languages. They scattered and preached the Gospel to everyone.

ペンテコステの時、人々は祝福され、聖霊に満たされ、炎のような異言を受け、他国の色々な言語で話し始めました。彼らは散らばり、すべての人に福音を宣べ伝えました。

Point 4: Since God the Father chooses people, He knows who are worthy in His eyes. An example would be:

父なる神は人々を選ばれるゆえ、神の目にふさわしい人を知っておられます。次のような例が挙げられます：



ダビデ

詩篇 31:10

悲しみのうちに私のいのちは尽き、嘆きのうちに私の年は果てました。私の咎によって、私の力は弱まり、私の骨は衰えてしまいました。

ヤコブの手紙 1:2-4

私の兄弟たち。様々な試練にあうときはいつでも、この上もない喜びと思いなさい。あなたがたが知っているとおりの信仰が試されると忍耐が生まれます。その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは何一つ欠けたところのない、成熟した、完全な者となります。

David is a wonderful king in Israel. He was chosen by God to rule Israel however he is not perfect. He committed adultery with Bath-Sheba and thus was punished by God. This can be reflected in Psalm 31:10. He was so stressed that he even fasted, refusing to eat to show God that he is truly sorry. Once he was forgiven of his sin, he felt the heaviness in his heart to be gone and was joyful and can be seen dancing, making others confused as to why.

ダビデはイスラエルにおける素晴らしい王です。彼はイスラエルを治めるために神に選ばれましたが、完璧な王ではありませんでした。彼はバテ・シェバと姦淫を行い、神から罰せられます。このことは詩篇 31:10 に反映されています。彼はストレスのあまり食事を断ち、神に真の悔い改めを示すために、断食までしました。ひとたび罪が赦されると、彼は心の重苦しさが消え去ったと感じ、喜び踊りました。周囲の人々はその理由がわからず、困惑しました。

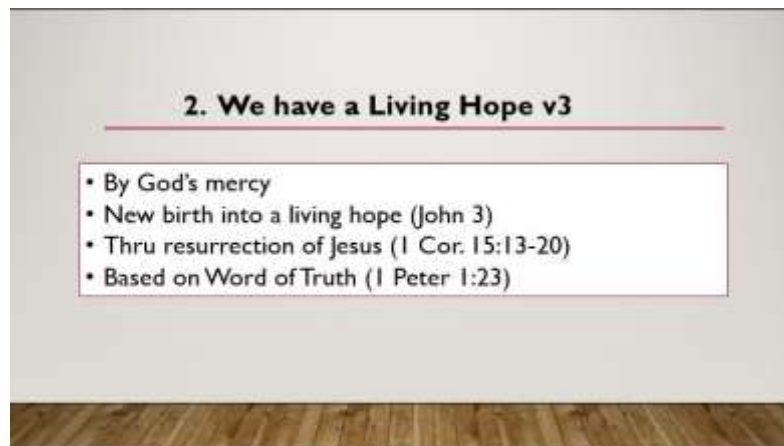
James 1:2-4: Life gives many problems. That tests our faith. The test of faith may be harsh, like financial problems, family problems, worldly problems, and any other problem present on earth. It will cause stress, depression and other things. So, what will you do? We need to put our focus to God, not to the world.

ヤコブの手紙 1 章 2-4 節において、人生には多くの問題が起こると示されています。それは私たちの信仰を試します。信仰の試練は厳しいものです。経済的な問題、家庭の問題、この世に存在

するあらゆる問題のように、ストレスや憂鬱などを引き起こします。そのような時、あなたはど
うしますか。私たちは、この世にではなく、神に焦点を当てる必要があります。

We need to see the value of perseverance and the spiritual growth that comes from facing trials like these. We need to find the perseverance, strengthening our faith and keep on building the hope that God has implanted on each and every one of us. And that will result to our spiritual maturity, and will help us grow to be a better person.

私たちは忍耐の価値と、このような試練に直面することで得られる霊的成長を理解する必要があります。私たちは忍耐を見つけ、信仰を強め、神が私たち一人ひとりに植え付けてくださった希望を築き続ける必要があります。そして、それが霊的成熟につながり、私たちをより良い人間へと成長させてくれるのです。



2. 私たちには生きた希望が与えられている (3 節)

- ・ 神の憐れみによって
- ・ 生きた希望への新生 (ヨハネの福音書 3 章)
- ・ イエスの復活を通して (コリント人への手紙第一 15:13-20)
- ・ 真理の御言葉を土台として (ペテロの手紙第一 1:23)

We have a living hope

私たちには生きた希望があります

Point 1: By God's Mercy, we received a living hope

神の憐れみによって、私たちには生きた希望が与えられています。

Point 2: In John 3, Nicodemus, a high ranking pharisee, went to meet Jesus at Night and asks him about the kingdom of God. Jesus replied that no one can see the kingdom of God unless they are

born again. Nicodemus is confused as to how can he can't even enter the womb of his old mother to be born again. And Jesus explained to him that no one can enter the kingdom of God unless they are born of water and the Spirit, thus 'You must be born again.' For example: The wind blows wherever it pleases. You hear its sound, but you cannot tell where it comes from or where it is going. So, it is with everyone born of the Spirit.

ヨハネの福音書 3 章で、高い位にあったパリサイ人であるニコデモは、夜イエスに会いに行き、神の国について尋ねました。イエスは、「新しく生まれなければ、だれも神の国を見ることはできない」と答えました。ニコデモは、自分が新しく生まれるために、どうして年老いた母の胎内に戻ることができるだろうかと戸惑いました。イエスは彼に、「人は、水と御霊によって生まれなければ、神の国に入ることはできません。…だから、あなたがたは新しく生まれなければならない。」と説明されました。「風は思いのままに吹きます。その音を聞いても、それがどこから来てどこへ行くのか分かりません。御霊によって生まれた者もみな、それと同じです。」(ヨハネの福音書 3:8)

Point 3: If the resurrection of Jesus is fake, then we will not be saved. No one can resurrect on their own. Even if they tried, no one can do it. If it is fake, then our faith is also meaningless. But because Jesus' resurrection is true, then we are saved by God's grace.

もしイエスの復活が偽物なら、私たちが救われることはありません。誰も自分の力で復活することはできないのです。たとえ試みたとしても、誰にもできません。もしイエスの復活が偽物なら、私たちの信仰は無意味なものになってしまいます。しかし、イエスの復活は真実なのだから、私たちは神の恵みによって救われるのです。

Point 4: With the Gospel, we are worshipping Jesus as our Lord and Savior and thus is blessed by the word of God. It is like a seed in a garden. A seed can grow properly with proper care and by watering it. We need the word of God, the word of truth, like a water to a seed to grow properly and our faith will also grow as well.

福音によって、私たちはイエスを主であり救い主として礼拝し、神の御言葉によって祝福されます。それは庭の種のようなものです。種は適切な世話をし、水を与えることできちんと成長します。私たちには、神の御言葉、真理の御言葉が必要です。それは適切に成長するように種に水を与えるようなもので、御言葉を通して私たちの信仰も同様に成長するのです。



3. 私たちには朽ちない相続財産がある（4 節）

- ・ 神が私たちの遺産であり、永遠のいのちが私たちの相続財産です。（詩篇 73:25-26/17:15）
- ・ それはすでに天国に備えられた（ビザのような）ものです。

Point 1: We have an inheritance that we will always have which is eternal life. That inheritance is given by God and also built us a mansion in heaven.

私たちには、永遠のいのちという相続財産があります。その相続財産は神によって与えられ、私たちに天国における邸宅を建てて下さったのです。

Point 2: Imagine that the inheritance that God gave is like a stamp. It is like a visa. I remember when we process our visa just to visit here in Japan. It was very difficult. The higher ups are very strict with the processing of our visa. We ask the aid of the Japanese embassy to approve our visa so that we can go to Japan. Thanks to them, the higher ups approved it. We are truly happy that it is approved. Once we were approved, we can come here without problems.

神が与えて下さった相続財産がスタンプのようなものと想像して下さい。ビザのようなものです。日本に来るためにビザの手続きをしたときのことを覚えています。とても難しかったです。上層部はビザの手続きにとっても厳しいのです。私たちは日本大使館にビザを承認してもらい、日本に行けるようになりました。その上層部がビザを承認してくれたのです。ビザが下りて本当によかった。承認されれば、私たちは問題なくここに来ることができるのです。

It is the same with God's inheritance. God will look for the stamp/visa that is needed to enter His kingdom. If you don't have the stamp/visa, then you can not enter. How do you get the visa/stamp? You have to accept Jesus as your Lord and Savior and He died on the cross for our sins and resurrected after 3 days to save us from sin. That is our stamp/visa that is needed to enter the kingdom of God.

神の相続も同じです。神は御国に入るために必要なスタンプ／ビザを私たちが持っているかどうか確認されます。もしスタンプ／ビザを持っていないければ、入ることはできません。どうすれば

そのスタンプを手に入れることができるのでしょうか。イエスをあなたの主、救い主として受け入れることです。イエスが私たちの罪のために十字架で死なれ、私たちを罪から救うために3日後に復活された。それを信じるのが神の国に入るために必要なスタンプ／ビザなのです。



4. 私たちは神の力によって守られています (5 節)

- ・ シークレットサービスによる守りー神の御使いたち！ (ヘブル人への手紙 1:14)
- ・ 私たちは神の力によって守られ続けます (列王記第二 6:13-18)
- ・ 私たちの救いが明らかにされるまで…死か携挙のどちらかによる (テトスへの手紙 2:13)

Point 1: Once we have Jesus on our hearts, God will give us an angel to protect us from the enemy.
私たちの心にイエスが宿れば、神は敵から守ってくれる御使いを与えて下さいます。

Point 2: And since we have the angels to protect us, we will not be harmed by the enemy. a. Daniel
b. 3 Friends

そして、御使いたちが私たちを守ってくれるので、私たちは敵から害を受けることはありません。 a. ダニエル b. 3人の友

Point 3: And in the future we will see Jesus once again and be with him for eternity.

To end this, I am here because I want to encourage every students here in the room with us to put their hope and trust in Jesus Christ, believing that once they accepted and let Him enter their hearts, they will see the promise that the Lord have for all of us and one of that is we will be saved by Him.

Amen.....

そして将来、私たちはもう一度イエスに会い、永遠にイエスとともにいるのです。

メッセージも終わりになりますが、私がここにいるのは、ここにいるすべての皆さんに、イエス・キリストに希望と信頼を置くよう励ましたいからです。イエス・キリストを主として受け入れ、心の中にお迎えするなら、主が私たち皆のために持っておられる約束が見えてくると信じています。その約束の一つは、私たちがイエス・キリストによって救われることです。アーメン。